取扱説明書

JGシリーズ　ダクト式無煙ロースター

形名　JG-C（本炭タイプ）

- このたびはロースターをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、
お使いになる前に この取扱説明書をよくお読みになり、
十分に理解して下さい。
- お読みになった後は いつも手元においてご使用下さい。

もくじ

株式会社　中部コーポレーション

安全上のご注意

○　ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ 正しくお使い下い。

○　ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。

- ガス漏れに気づいたときは すぐに機器の使用をやめ、ガス栓を閉じ、窓や戸を開放し、ガスを外に出し、販売者またはガス供給者に連絡し、全ての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないこと。 炎や火花で引火し、爆発事故の原因になります。

- 本体に貼ってある銘板のガス種以外では使用しないこと。
  異常燃焼で火災、火傷や一酸化炭素中毒の原因になったり、機器が故障することがあります。不明な場合は、販売者またはガス事業者に連絡してください。

- 引越しや移設をされたときは、供給ガスの種類と機器銘板のガス種が一致していることを、必ず確かめてください。

- 可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火性（エアゾール缶、ガソリン、ベンジン、接着剤、石油缶など）のものを機器の上やまわりに置いたり、使用したりしないこと。
  焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

- 棚の下など、落下物の危険のあるところに設置しないこと。
  機器の上に落ちたものが燃えて、機器が破損したり、火災の原因になります。

- 機器を設置した後、機器の周辺の改造をしないこと。
  設置基準上問題となる場合があり、不完全燃焼や火災の原因になります。

- インナードレンに水が入っていない状態で使用しないこと。
  火災の原因になります。

- 絶対に分解したり改造はしないこと。
  異常動作したり故障の原因になります。

- 使用時には換気扇を回し、必ず換気すること。
  換気しないと室内の空気が汚れて不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。

- 地震、火災など緊急時や、使用中に異常な燃焼、臭気、音等ふだんと違った状態になったとき、不都合が生じたときには、ただちに使用を中止すること。
火災、火傷、一酸化炭素中毒の原因になります。

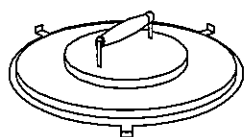
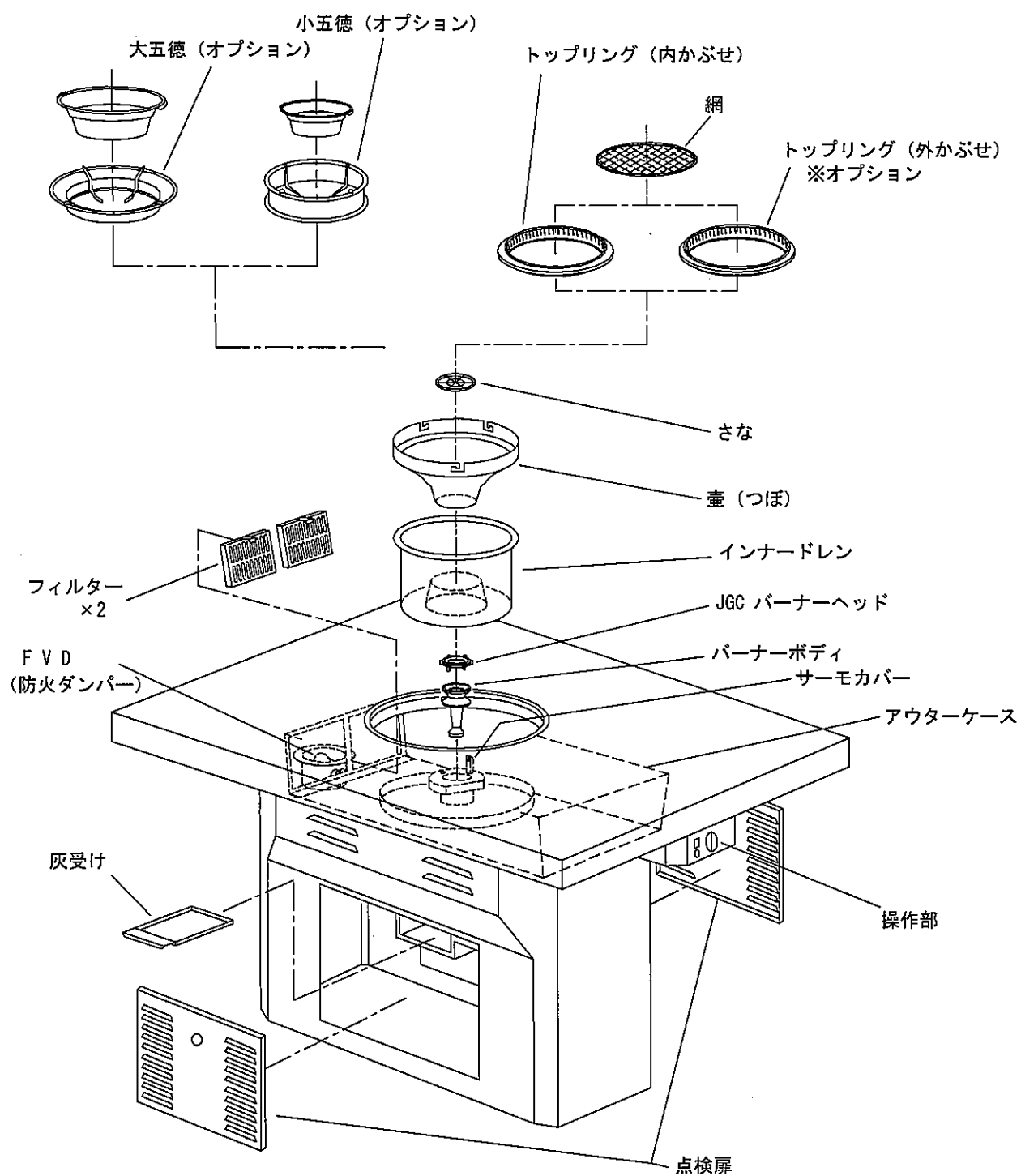
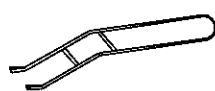
- 強い風の吹き込むところや屋外に設置しないこと。
性能が十分に発揮できなかったり、炎が消えたり、風にあおられて周囲のものの過熱の原因になることがあります。

- 安定性の良い丈夫で水平なところに設置すること。
不安定で傾いたところに設置すると、機器の落下や異常加熱などによって、ケガや火傷の原因になることがあります。

- 点火のときや使用中はバーナー付近に顔を近付けすぎないこと。
火傷の原因になります。

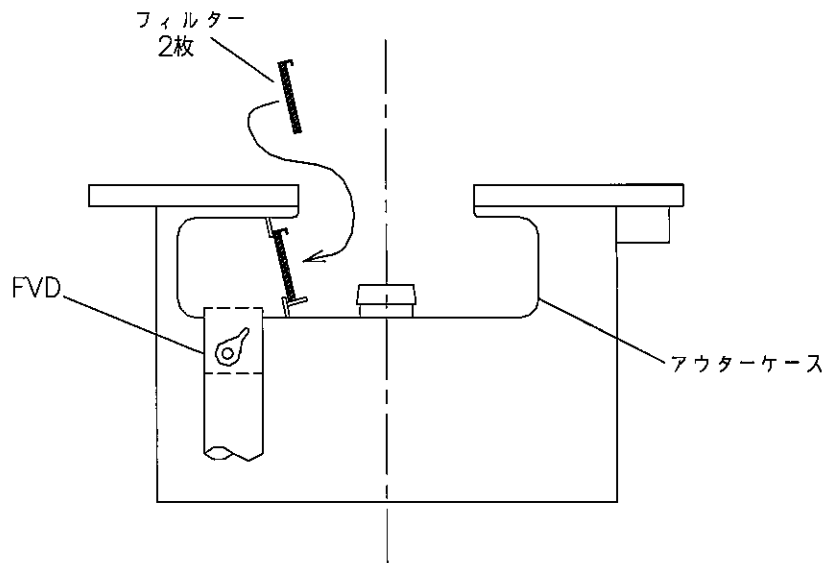
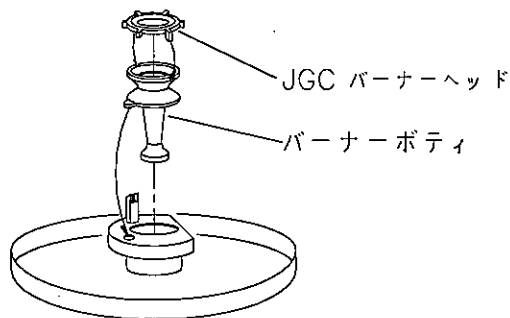
- 使用中および使用直後は、網や機器本体と、その周辺が熱くなっているので、操作部以外は触らないこと。
火傷の原因になります。

- 使用中および、使用直後は網やインナードレン、壷、さな、それら周辺部は高温になっているので、持ち運びの際は、落としたり、　こぼしたりしないように注意すること。
火傷の原因になります。

各部の名前

小五徳（オプション）
大五徳（オプション）
トップリング（内かぶせ）
網
トップリング（外かぶせ）
※オプション
さな
壷（つぼ）
インナードレン
フィルター
×2
JGC バーナーヘッド
ＦＶＤ
（防火ダンパー）
バーナーボディ
サーモカバー
アウターケース
灰受け
操作部
点検扉
炭壷グリッパー
アミグリッパー

準備 （各部の名前は ３ページを参照してください。）

各部品のセット

１．「フィルター」をセットして下さい。

２．「バーナーボディ」「ＪＧＣ バーナーヘッド」をセットしてください。
　※下図矢印のように 位置決め用の突起を用いてセットして下さい。

３．「インナードレン」を「アウターケース」にセットして下さい。
４．「インナードレン」に水を入れてください。
　※適量は 2,000cc です。
　※水を入れる際に「バーナーボディ」や「ＪＧＣバーナーヘッド」に水が
　　かからないようにしてください。炎孔に水が入ると着火しにくくなります。

５．「壷（つぼ)」「さな」をセットしてください。

６．「トップリング」をセットして下さい。

７．「炭」を「さな」の上にセットして下さい。

※「炭」の適量は 約500ｇ です。

※「炭」を重ねる際に 底には「消し炭」を用いると 早く着火できます。

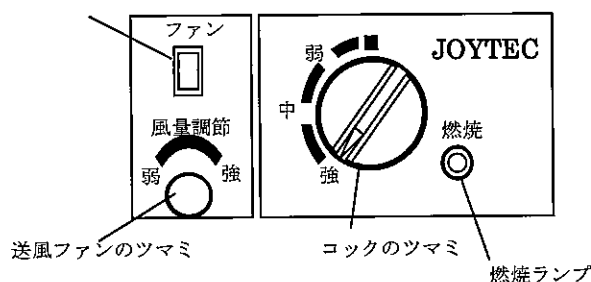
ー以上で準備完了です。ー

８．鍋物をおこなう際は専用の「五徳」を「トップリング」と入れ替えて用いて下さい。

使いかた

点火、火おこしと火力調節

点火前に必ず換気扇を運転して下さい。
不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の恐れがあります。

1．「送風ファンのスイッチ」を OFF にします。
2．「コックのツマミ」を押しながら左（「強」の方向）へ
　ゆっくり止まるまで回します。
※「コックのツマミ」を回すと自動的にロースターに 電源が入ります。
・ツマミを押したまま数秒間そのまま保持して下さい。
・「チチチ‥」と音がして点火します。
・ 点火すると燃焼ランプが赤色に点灯します。
※初めて使う時や、しばらく使わなかったときは、すぐに点火しない場合や
　点火してもツマミから手を離すと消える場合があります。
　その場合には コックのツマミを一度、閉の位置まで戻し、しばらく待ってから、
　改めて操作を行なって下さい。
　（再点火作業は 10 秒以上たってから行って下さい。10 秒以内での
　再点火作業は安全装置が作動し、点火できない様になっています。）

3．バーナーにガスが点火したら 「送風ファンのスイッチ」を入れ
　「送風ファンのツマミ」を「中」（12 時方向）にします。
・送風ファン「中」、ガス炎「強」の状態が炭に早く着火します。

4．炭にある程度 火がついたら、ガスを止めます。（目安は点火後 ５～８分です）
　（コックのツマミを右に回るまで（■の位置まで）回します。）
・ガスの燃焼ランプ（赤色）が消えます。

（1） 送風ファンのツマミを回して、火力調節をして下さい。
・右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。
・お客様が肉を焼いている途中、お店の方は炭火の状態に注意してください。
・炭が燃焼し、火力が弱くなったら追い炭をして下さい。

注意とお願い

・お客様の変わり目などで、網を交換する時、「インナードレン」の水量を確認し下さい。 もし少なくなっていたら水を追加して下さい。空水の状態が続くと器具内の温度が上がり 内蔵されたセンサーがそれを検知し、ブザーを鳴らし、ガスを遮断します。

※ 壷は高温になっていますので、着脱は専用のグリッパーを用いて下さい。

消 火（ご使用後）

1．送風ファンのスイッチを切ります。

2．ガスコックのツマミが閉の位置（■ 印）になっているか確認して下さい。

3．排気ファンスイッチは消火後、しばらくたってから消して下さい。
・器具内を冷却させます。

4．残り炭は、消しツボで消火します。
・残り炭の扱いには十分注意して下さい。
・消し炭は、次回の火おこしに再利用できます。

お手入のしかた

1．さな・壷・インナードレン

・毎日、専用洗剤[オーブンクリーナーFF／D9]（３～５倍希釈）で洗って下さい。

・乱暴に扱うとホーロー製品はヒビやカケが発生し、水が侵入してサビの発生原因になります。

2．トップリング・アウターリング

・　中性洗剤で　洗ってください。

・　アルカリ性の洗剤を用いると　黒く変色します。

・　トップリングはシンチュウ製の為、汚れがシミになり易いので 定期的にかたい目のスポンジタワシ等でスジにそって磨き込んで下さい。

3．バーナーボディ・ＪＧＣバーナーヘッド

・バーナーの炎孔に詰まりはないか確認して下さい。(毎日)

(バーナーの炎孔に目詰まりがあると炎が片寄って不完全燃の原因になります。)

・汚れは金属ブラシ等で取り除いて下さい。

※ バーナー本体部は鋳物製ですので水洗いをしないで下さい。サビの発生原因になります。

※ バーナーが濡れている場合は、完全に乾かしてからセットして下さい。

4．フィルター

・一週間に一度は専用洗剤「オーブンクリーナーFF／Ｄ９」（3～5倍希釈）に2時間以上、浸けおきして きれいな水等ですすいだ後、十分に乾かして使用して下さい。

※汚れがひどくなると、排気ファンの能力を大幅に低下させます。

5．アウターケース

・使用頻度にも異なりますが、定期的に汚れを拭き取って下さい。

アウターケースに汚れが溜まっているとダクト火災の原因になります。

6．その他

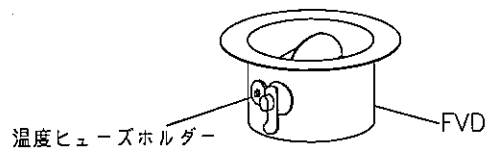
・「アウターケース」中央の底部には「サーモカバー」があり、その中の炎検知部（バーナー炎が当たるペン先状の部分）が汚れていると立消え防止センサーが 誤動作してしまいます。

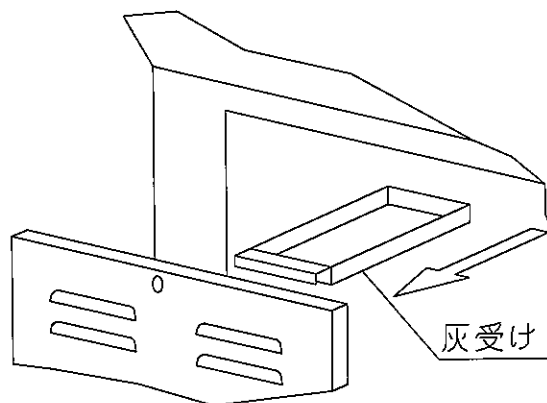
よって常にその周辺は清掃して下さい。

7．FVD（防火ダンパー）

・定期的に、ウエス等で汚れを拭き取って下さい。

※油脂による汚れが固着すると、防火の動作に支障をきたし火災原因になります。

※FVD が作動した場合（炎が排気経路に流入したときに作動します。）は
温度ヒューズホルダーを反時計方向に回転させて外し、内部の温度ヒューズを
交換してください。その後、再びホルダーをセットしてください。

8. 灰受け

・定期的にキャビネット側面の点検口をはずし、灰受けを清掃してください。

仕様

・形名　　　JG－C（本炭タイプ）

・焼き方　　網

・水槽水量　2,500 cc

・電源　　　100V　50/60Hz 共用

・消費電力　30　W

・ガス消費量　都市ガス：3.95　kW　(3,400 kcal/h)

　　　　　　LP ガス　：　〃　　　(0.28 kg/h)

・点火方式　連続スパーク方式

・安全装置　立消え安全装置　逆火防止装置

　　　　　　ダクト遮断装置　自動消火装置（オプション）

株式会社　中部コーポレーション　本社 〒511-0944
三重県桑名市芳ヶ崎堂ヶ峰 1533-1
Tel. 0594-32-1131　Fax. 0594-32-1132

東京営業所　Tel. 03-5833-9969　　名古屋営業所　Tel. 0594-32-1135
大阪営業所　Tel. 06-6788-3081　　福岡営業所　Tel. 092-474-8800

H21-9-4